

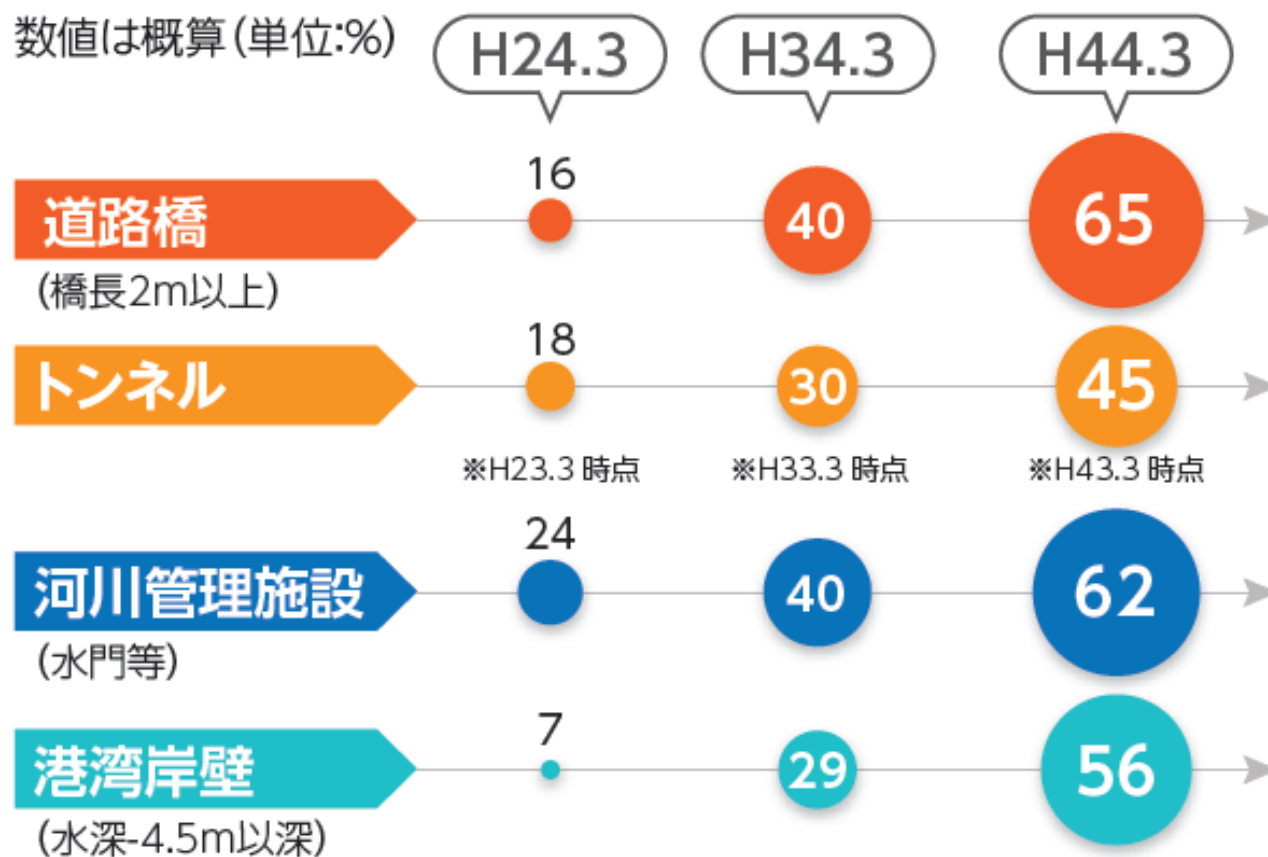
# 社会基盤メンテナンスエキスパート(ME) 養成講座について

岐阜大学工学部附属  
インフラマネジメント技術研究センター



## 建設後50年以上経過する社会資本の割合

数値は概算(単位:%)



注) 建設年度が不明な施設については、割合の算出にあたり除いている。

「国土交通」広報誌  
No.122(2013.10-11)

これまで問題視されてきたことが.....

# 安心安全な県土整備に向けて

## 県内建設業界

[建設業の再生のため技術力・経営力の強化](#)

県土整備の必要性と建設事業量の確保

不良不適格業者の自主的排除の推進

[業界の再生・再編](#)の推進

[建設業の社会的地位の向上](#)

労働災害・現場事故ゼロへの取組

平成14年から活発に活動している全国初の産官学組織！

## 岐阜社会基盤研究所

- ・橋梁のアセットマネジメント
- ・地域活性のための共同研究

### 自治体

ワンストップサービスセンター  
建設業再生ポータルサイト  
建設業再生人材チャレンジセンター  
企業連携支援  
新分野・異業種への進出支援

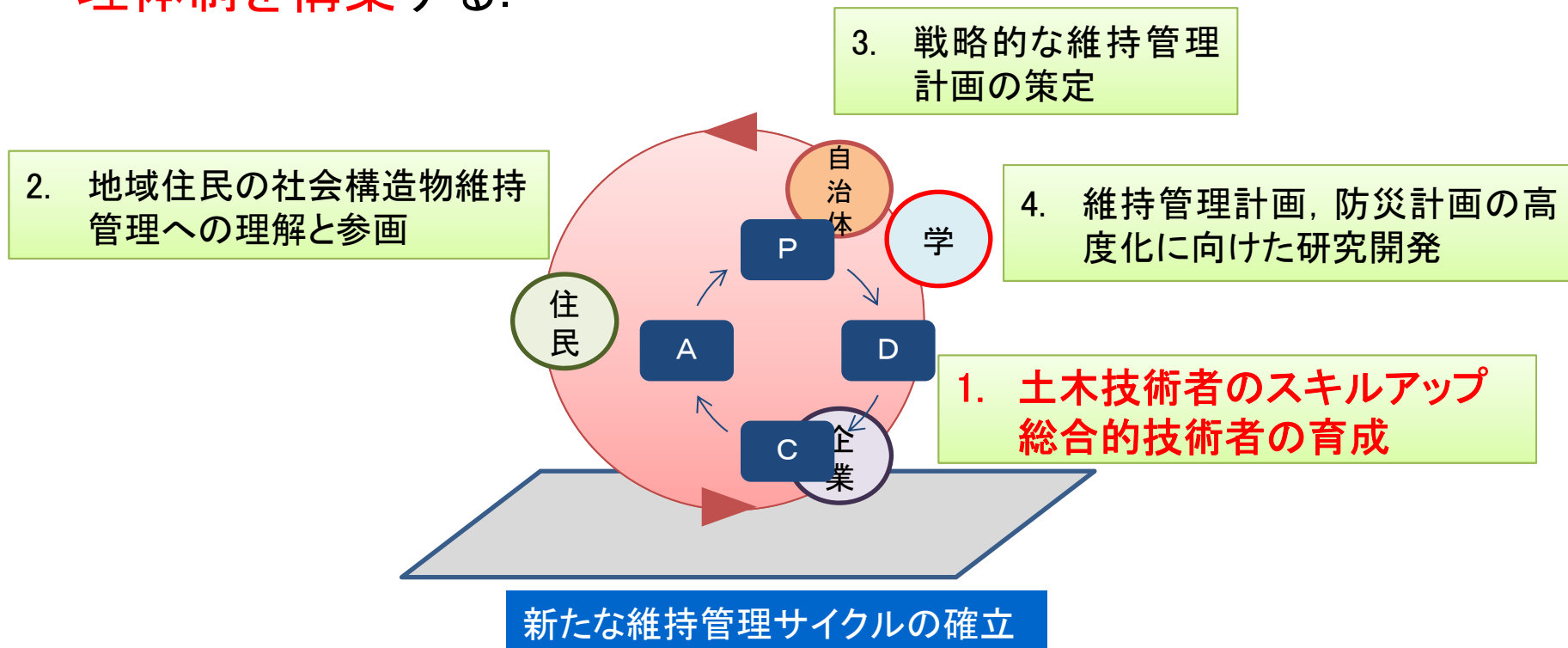
### 大学

非常に高い研究ポテンシャル  
[県内企業との積極的共同研究](#)  
地域交流協力会との連携  
金融機関との連携  
人材交流  
工学部テクノフェア  
[社会人大学院プログラム](#)  
[大学発ベンチャー](#)  
[防災と保全の専門講座](#)

このような環境条件があるからこそ様々な取り組みが実現

# 社会基盤の維持管理のあり方

- 従来の官主導の官民二元論を見直し、様々な主体がそれぞれの役割をもって有機的に連携することで、道路施設を維持するための適切な管理につながる。
- 主体間の関係を概観して、地域内で維持管理サイクルが成立するよう主体の役割および連携方法を検討し、地域協働型道路施設管理体制を構築する。

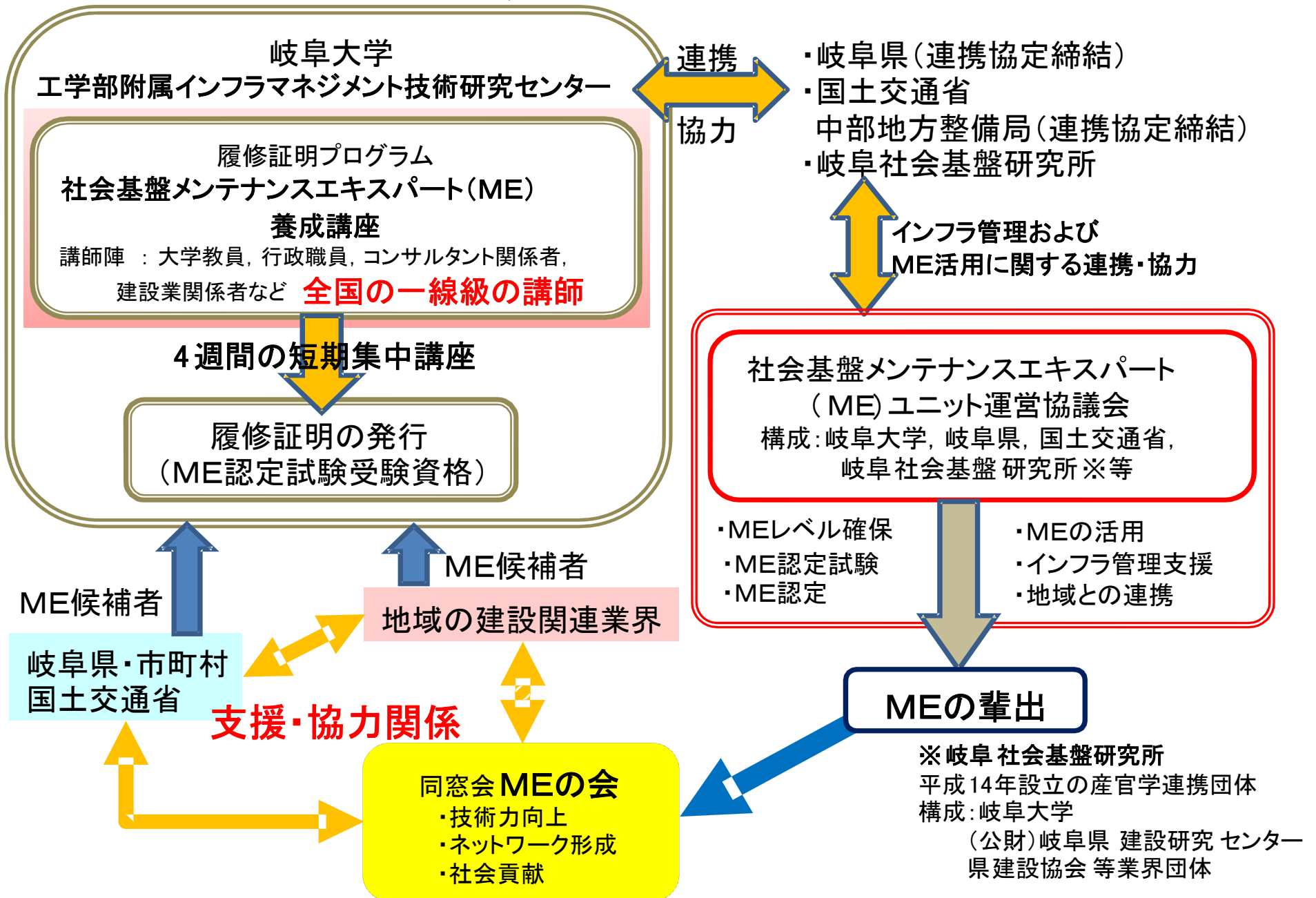


# 土木技術者のスキルアップ 社会基盤メンテナンスエキスパート (ME)養成

なぜ必要なのか？ : 継続的人財育成

- 高度技術による維持管理
- 機能保全→高機能化→新しい維持管理へ
- 自治体等土木職員と建設関連業界技術者が  
「技術」という共通言語で対話できる
- 「技術」でつながることによる維持管理技術レベルのス  
パイラルアップ
- 地域に根付く町医者的な高度維持管理技術者の広域  
ネットワーク

# ME養成の実施体制



- **ME養成の対象とする人材**

- **自治体等土木職員**

- 社会基盤整備・維持管理に2年以上携わった経験をもつ方

- **建設関連業界技術者**

- 社会基盤整備・維持管理の調査・設計・施工に3年以上携わった経験を持つ方

- **MEのミッション**

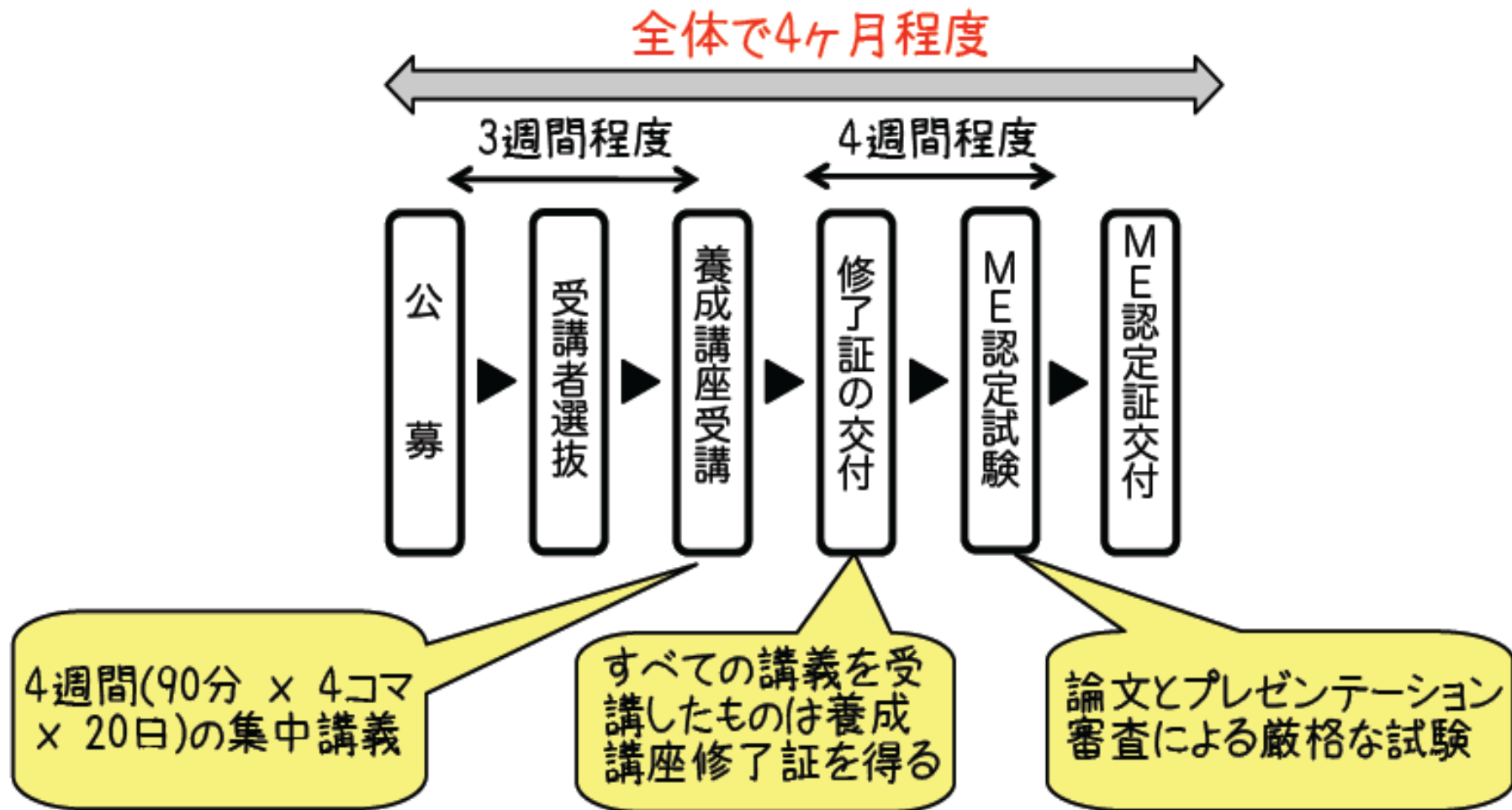
- **自治体等土木職員**

- 自治体等において長/中/短期的な社会基盤の整備・維持管理計画の策定に従事

- **建設業界技術者**

- 所属会社やJVにおいて防災・維持管理業務で主体的な役割を担い、地域建設業界における工事品質の確保と質の高い技術提案に努める

# ME養成講座のスケジュール





# ME養成講座の特徴

- 80コマ(1コマ90分)の集中講義
  - アセットマネジメント基礎科目(座学)
  - 社会基盤設計実務(演習主体)
  - 点検・施工・維持管理実習(フィールド実習主体)
- 全国の著名な専門家による最高レベルの講義
  - 外部講師の招聘
- すべての講義を受講してはじめて養成講座修了証が交付され, ME認定試験の受験資格を得る
- 自治体等土木職員と建設関連業界技術者が同じ講義を一緒に受講する

**受講者の達成度を厳しく確認！**

# ME養成講座の概要

- 16コマ＝1科目で、以下の全5科目から構成される.
- 本年度から岐阜大学大学院履修証明プログラムとして開講. (5科目 x 16コマ = 80コマ, 120時間)
  - 「**橋梁の設計・トンネル**」
  - 「**橋梁の維持管理**」
  - 「**地盤と斜面**」
  - 「**土構造物と舗装・水道・河川構造物**」
  - 「**インフラマネジメント**」

# 講義風景（MEと受講生の座談会）



カリキュラムには含まれていないが，受講者間での座談会，ME取得者とME養成講座受講生の座談会も実施

# ME認定試験

- 試験内容
  - － 論文試験
    - 社会基盤の整備・維持管理を計画・設計・施工/実施するにあたって必要な知識や方策を確認する
  - － プレゼンテーション試験
    - 論文試験の内容及び必要な知識や適用能力を確認する
- 審査方法
  - － 社会基盤ME養成ユニット運営協議会で承認



← プレゼン試験の様子

全ての講義を終え、  
認定試験(筆記とプレゼン)  
に合格すれば・・・はれてME

# ME認定者からの評価 (修了者からの感想より)

- 維持管理の必要性やマネジメントの大切さを学び、最先端の理論や技術を体感できた！
- 建設業者，発注者，コンサルタント，立場が違っても最終の目的が同じなら，いっしょに効率よく事業をできる。“いっしょに受講した仲間とのネットワークこそ大切な財産。”
- 維持管理を想定してものづくりをするようになった。
- 維持管理の必要性を理解してもらうために，地域住民とのコミュニケーションが不可欠である。各地域でのコミュニケーションを図る仕組み作りをしたい。
- MEの会を通じ，自己研鑽する機会が増え，多くの技術者と知り合い，自分と異なる視点を知ることができた。

# 4週間、がんばりましょう！

